

窓を制する者、 節電を制す！



窓の断熱対策を工夫すれば、エアコンの使用を控え目にしても快適に過ごせます。

「窓を制する者、節電を制す！」と言っても過言ではありません。

今回は、その理由や対策についてのおはなしです。



🏠 誰でも簡単にできる「窓の断熱」をご存知ですか？

夏の冷房時に流入する熱の73%、冬の暖房時に流出する熱の58%が窓からだというのはご存知でしたか？つまり、窓からの熱の出入りを遮断すれば冷暖房効果が大幅にアップして、節電にも繋がるのです。

では、窓の断熱にはどんな方法が有効なのでしょう。断熱構造の窓ガラスに取り換えたり断熱フィルムを貼ったりという方法がありますが、素材自体も高価で、施工を業者に依頼しなければなりません。そんな大がかりなことをしなくても、誰でも簡単にできる方法があります。「養生パネル」を窓に貼るだけでいいのです！「養生パネル」は別名「プラスチックダンボール」ともいいます。ダンボールと同じ中空構造になっていて、空気の層が熱を遮断してくれます。クリアタイプを選べば、インテリアの邪魔にならず明るさへの影響もほとんどありません。



これが養生パネルです！

❄️ 真冬の寝室の寒さに悩んだ 当社女性スタッフが窓断熱に挑戦！

寝室が北側で窓も北向き、真冬ともなると室温が外気温とほぼ同じになることもしばしばでした。クリアタイプの養生パネル(厚さ0.3cm×幅90cm×長さ190cm)をネット通販で購入。1枚458円(税込)と激安でした。サイズは大きくても1枚600g程度で女性でも扱いやすい軽さです。窓のサイズに合わせカットし、内側に貼り付けたところ、翌朝の室温は16℃に。前日の朝より外の気温は低かったにもかかわらず3℃もアップ！白色半透明のため、照明カバーと同じように光の反射・拡散効果で室内も明るく感じました。冬に引き続き年間を通して使い、断熱効果を検証中です。



外側



内側



おしゃれな使い方も！

窓の一面ではなく、上部や下部だけなど自由にカットして雪見障子風もあり。外からの目隠しとして使用したら明るい断熱効果でリビングや寝室がおしゃれになるかも？

向かって右側に
パネルを貼っています